

とうかい

2024.5.1・15

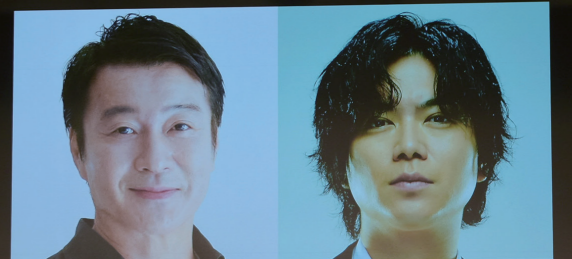
もくじ

- 4～7 【特集】東海市のあゆみ 市制55周年記念
- 8～9 ミラーライアーフィルムズ
- 10～11 ごみの正しい出し方にご協力を！
- 12 篠塚選手（卓球）オリンピック出場内定
- 13 大相撲東海場所
情報公開制度など5年度の実施状況
- 14 平洲祭などを開催
市民税・県民税（所得）証明書の発行開始
- 15 行政改革を進めています
スマホ用電子証明書搭載サービス
マイナンバーカード暗証番号の更新
納税証明書のコンビニ交付終了
- 16 省エネ家電製品への買い替え費用の補助
大人の風しん感染予防
消防団消防操法大会
- 17 自動車・軽自動車税の納期限
軽自動車税の減免
軽自動車税納税証明書の送付
- 18 後期高齢者医療制度保険料率の改定
国保税・後期高齢者医療保険料の口座振替
- 19 国保税の改定
マイナンバーカードを保険証に
- 20～21 介護保険 利用者負担の軽減制度
児童のための各種手当制度
- 22 地域づくり活動顕彰事業受賞者
地域での課題相談
行政協力員の決定
町内会・自治会への加入
行政相談員への相談
- 23 市民アドバイザーによる市民活動相談
保全地区・保存樹木の指定制度
地域ねご活動
- 24 公立西知多総合病院での分娩予約
知北霊園墓地の募集
雑草繁茂の管理
- 25 アルゼンチンアリに注意
オオキンケイギクの駆除
スズメバチの巣の除去
- 26 芸術劇場のイベント
- 27 のびろ東海っ子
まちかど掲示板
- 28～37 TOKAI Information
- 38～39 議会からのお知らせ
- 40～41 各種相談の案内
Myカレンダー

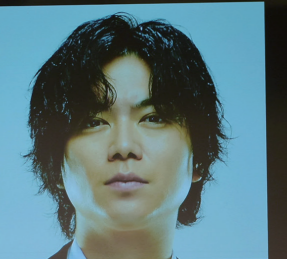


とうかいスナップ

- 1 ファーマーズマルシェ「トマト収穫祭」(3/24)
- 2 空手の全国大会で優勝した丸茂雄太さん（七州会）の報告会（3/28）
- 3 ダンスの全国大会で優勝した菅股希寧さん（Medusa）の報告会（4/9）
- 4～5 カゴメ㈱との「トマト de 健康まちづくり協定」締結10周年記念式典（4/10）
- 6～8 大池公園桜まつり（3/21～4/14）
- 9 「ミラーライアーフィルムズ Season7 in 東海市」映画制作発表会見（4/19）



加藤 浩次 監督



加藤 シゲアキ 監督

世帯と人口
4月1日現在 登録人口

人 □ 113,207人 (前月比 - 31人)
男 58,869人 (前月比 - 11人)
女 54,338人 (前月比 - 20人)
世帯数 52,036世帯 (前月比 + 185世帯)
(寮は1人1世帯)

市政情報などは
市公式 SNS で発信中



市の事故・犯罪・災害状況（3月）

交通事故	発 生	… 19件	救 急 出 場	… 437件
	死 者	… 0人	搬 送	… 385人
	負 傷 者	… 21人	犯 罪	
火 災	建 物	… 1件	3月の犯罪件数は	
	車 両	… 1件	6月1日号に掲載します	
	そ の 他	… 0件		

編集後記

今から55年前の昭和44年4月1日に、上野町と横須賀町が合併し、愛知県で23番目の市として誕生した東海市。今年度は、市制55周年を記念し「55 (GOGO) とうかい」としてさまざまなイベントが行われる予定です。55年を振り返るとともに、これからの東海市に夢と希望を持ち、みんなで笑顔あふれるまちにしていきたいと思います！（関連記事P4～7）

今回は、5月1日・15日合併号です。
次回は、6月1日号です。

昭和 44 年 4 月 1 日、上野町と横須賀町の合併により、市として誕生した東海市は、55 周年の記念の年を迎えました。

今回の特集では、皆さんとともに歩んできた歳月を、年表と写真でご紹介します。

- 1969 → ・東海市の誕生。人口 78,883 人
- 1970 → ・上野公民館開館
・市の木「くすのき」に決定
・市の花「さつき」に決定
- 1971 → ・あすなろ学園開園
・鉄鋼 3 社と公害防止協定調印
・東海市名誉市民推挙（蟹江一太郎氏）
・緑化及び花いっぱい推進条例制定
- 1973 → ・妊婦健康診査費用助成制度発足
・大池公園開園
- 1974 → ・平洲記念館・郷土資料館開館
・市民憲章発表
・東海市民病院発足（～ 2015）
- 1976 → ・みどりの少年団の結団式
- 1977 → ・中央図書館開館
・自主防災組織発足



- 1989 → ・鉄による都市彫刻大賞展
・メルヘンの森開園
- 1990 → ・公共下水道供用開始
- 1992 → ・商工センター開館
・名鉄常滑線尾張横須賀駅周辺鉄道高架化完成
- 1993 → ・東海フラワーショウ初開催
- 1994 → ・国体成年女子バスケットボール競技会開会
- 1995 → ・人口 10 万人達成
・平洲サミット初開催
- 1997 → ・しあわせ村開館
・クラインガルテン開園
- 1998 → ・伊勢湾岸自動車道・一般国道 302 号開通

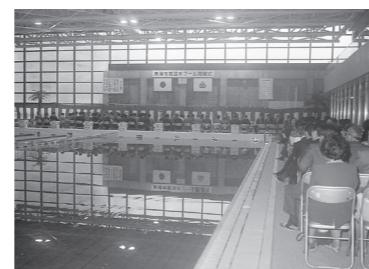


1989 年（昭和 64 年・平成元年）～

1969 年（昭和 44 年）～

1979 年（昭和 54 年）～

- 1979 → ・天白大橋開通
・新庁舎開庁
・市役所南・北出張所開設
- 1980 → ・文化センター開館（～ 2022）
- 1981 → ・市営温水プール開館（～ 2024）
- 1982 → ・知北平和公園完成
・勤労センター開館
- 1983 → ・農業センター開館
- 1985 → ・東海シティマラソン初開催
- 1988 → ・鉄とランのモニュメント完成
・市のシンボルカラー「グリーン」に決定
・市民体育館開館



- 2009 → ・養父新田緑地植樹祭開催
・市の花に「洋ラン」を追加
・名和保育園・北部子育て支援センター開設
・沖縄県沖縄市と姉妹都市提携締結
- 2010 → ・南柴田緑地植樹祭開催
・5 つの都市宣言発表
・地域防災センター開設
- 2011 → ・都市宣言モニュメントの除幕式
・太田川駅東側に市民交流プラザ・公共駐車場完成
・人口 11 万人達成
・太田川駅周辺鉄道高架化完成



2009 年（平成 21 年）～

1999 年（平成 11 年）～

- 1999 → ・知多北部広域連合設立
- 2000 → ・名鉄河和線高橋須賀駅周辺鉄道高架化完成
・山形県米沢市と姉妹都市提携締結
- 2001 → ・平洲没後 200 年記念事業の平洲サミット開催
・知多北部 3 市 1 町で公共施設相互利用開始
・山形県米沢市と姉妹都市災害時相互応援協定締結
- 2002 → ・東海地震防災対策強化地域に指定
・都市計画道路東海知多線開通
- 2003 → ・岩手県釜石市と災害時における相互応援に関する協定締結
・フラワーロード事業実施
- 2004 → ・らんらんバス（循環バス）本格運用開始
- 2005 → ・21 世紀の森づくりシンポジウム
・全国花のまちづくり愛知大会を東海市で開催
・愛知万博「東海市の日」



- 2006 → ・全園で早朝・延長保育開始
・トヨフジ海運㈱・釜石市・東海市で救援物資海上輸送調印
・市民大学「平成 11 年度」開学
- 2007 → ・岩手県釜石市と姉妹都市提携締結
・トルコ共和国ブルサ市ニルフェル区と姉妹都市提携締結



- 2008 → ・中学 2 年生全員を対象に沖縄体験学習事業開始
・沖縄県沖縄市と災害時における相互応援に関する協定締結

- 2012 → ・らんらんバス再編運行開始
・太田川駅前まち開きフェスティバル開催
・高齢者支援ネットワークセンター開設
・健康応援ステーション開始
・観光物産プラザ開館

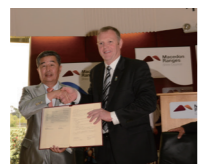


- 2013 → ・いきいき元気推進事業が厚生労働省健康局長優良賞受賞



- ・東海プレミアム商品券販売
・太田川駅前イベント広場（どんでん広場）が都市公園コンクールで国土交通大臣賞受賞
・名古屋高速東海 4 号線開通

- 2014 ➔ ・加木屋緑地植樹祭開催
 ・中央防災倉庫完成
 ・南部子育て支援センター開設
 ・カゴメ(株)とトマト de 健康まちづくり協定締結
 ・(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団・(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーと東海市ひとづくりパートナーシップ協定締結
 ・オーストラリアビクトリア州マセドンレンジズ市と姉妹都市提携締結
 ・いきいき元気フェスティバル初開催



- 2015 ➔ ・千鳥津波避難所及び千鳥健康交流の家開設
 ・日本福祉大学東海キャンパス開校
 ・公立西知多総合病院開院
 ・東海市芸術劇場開館

- 2016 ➔ ・太田川駅前施設完成式典開催
 ・パスポートセンター開設
 ・75歳以上の方のらんらんバス運賃無料化開始
 ・加木屋緑地にフジバカマ植栽



- 2017 ➔ ・第36回緑の都市賞(緑のまちづくり部門)において、部門最上位の国土交通大臣賞受賞
 ・廻間公園にフジバカマ植栽
 ・児童発達支援センター開所
 ・東海市名誉市民推挙(坂 誠氏)
 2018 ➔ ・ユウナルステーション開設
 ・平洲と大仏を訪ねる花の道連絡橋渡り初め式
 ・養父児童館・養父健康交流の家(養父地区津波避難施設)開所
 ・東海市子どものオーケストラお披露目発表会開催
 ・人口11万5,000人達成
 ・らんらんバス利用者400万人達成

2014年(平成26年)～

2019年(平成31年・令和元年)～

- 2019 ➔ ・横須賀図書館がまなぶん横須賀内に開館
 ・市制50周年記念式典



- ・ラグビーワールドカップ・2019TM(金石市で開催)に市民応援団派遣
 ・東海市ハーフマラソン初開催
 2020 ➔ ・農業センターにトマトの試験栽培温室完成
 ・細井平洲没後220年及び東海市・米沢市姉妹都市連携20周年記念事業を開催
 ・感染症に対応した高規格救急自動車導入
 2021 ➔ ・聚楽園大仏、仁王像を市指定文化財建造物に指定
 ・大田まつり、尾張横須賀まつり山車行事を市無形民俗文化財に指定
 ・聚楽園大仏ライトアップを初開催
 ・東海市芸術劇場が令和3年度地域創造大賞(総務大臣賞)を受賞

- 2022 ➔ ・ゼロカーボンシティ宣言
 ・市ふるさと大使である愛知製鋼陸上競技部の山西利和さんが初の市民栄誉賞を受賞
 ・都市計画道路名古屋半田線市内全線開通
 2023 ➔ ・緑陽コミュニティセンター開所
 ・市ふるさと大使である木原龍一さんがスポーツ功労賞を受賞
 ・試験栽培トマトが1粒の種から1万個結実
 ・らんらんバスのEVバス運行開始
 2024 ➔ ・名鉄河和線加木屋中ノ池駅開業



市制55周年記念事業

特設サイト



東海市制55周年記念式典

5/18(土)

10:00～

芸術劇場大ホール

市制55周年を記念し、これまで本市に貢献をしていただいた方々を表彰します。
 ※案内状のある方のみ入場可

★メディアチャンネル(地上デジタル12ch)
 10:00～生放送

シティプロモーションイベント

5/18(土)

10:00～16:00

芸術劇場多目的ホール

どなたでも参加OK

内容

- ・シティプロモーション映像の放映
- ・55年のあゆみ、まちの未来の展示
- ・合成フォトブース(写真をプレゼント)
- ・55周年イベントカレンダーの掲示及び各種イベントのPR
- ・ハロー!とうかいの放映 など

日程		内容
月	日	
7	19(金)・20(土)	沖縄フェスティバル(沖縄民謡歌手などを招待)
8	6(火)	ものづくり子ども教室(記念イベント)
	10(土)	東海まつり花火大会(市民スターマインの打ち上げ)
9	25(日)	芸術劇場自主文化(ひとづくり)事業(東海市子どものオーケストラ第6回定期演奏会)
	29(日)	NHK「ニャンちゅうの宇宙に夢チュー!」公開番組収録
10	12(土)	工場夜景観光促進(全国工場夜景サミット)
	19(土)	消防・防災フェスタ
11	20(日)	トマト健康プロジェクト(市民参加型のトマトを使った健康レシピコンテスト)
	2(土)・3(日)	産業まつり(山車の勢揃え)
12	10(日)	こども未来会議
	8(日)	東海ハーフマラソン2024(ゲストランナーを招待)
1	下旬	東海フラワーショウ(特別企画展示)
3	1(土)	さくら再生事業(植樹イベント)
	9(日)	芸術劇場自主文化(鑑賞・にぎわい)事業(開館10周年プレ公演 スペシャル・ガラ・コンサート「オペラへの扉」)
未定		農業センター試験栽培トマト活用(子ども野菜教室) 芸術劇場自主文化(鑑賞・にぎわい)事業(ポップス・コンサート) 平洲記念館・郷土資料記念館開館50周年記念(へいしゅうカルタ制作、特別展示) 親子で楽しむフェスティバル(子育て応援イベント)

MIRROLIAR FILMS TOKAI CITY

「東海市創造の社交館」の開館に向けて、映像制作を通じた施設のPRや、本市の魅力再発見、市民交流などを図るため、ミラーライアーフィルムズ Season 7として、**本市をロケ地**とした短編映画などの制作が行われます。

✳️ **著名人の監督** による短編映画 **2** 作品

✳️ **市民** が映画制作をする「**映画制作ワークショップ**」による短編映画 **1** 作品

ミラーライアーフィルムズとは

クリエイターの発掘・育成を目的に、映画制作のきっかけや魅力を届けるために生まれた短編映画制作プロジェクト。

企業版ふるさと納税を活用し、全国の地域と連携して映画の制作支援や上映会、ワークショップを行なっています。

短編映画の監督



加藤浩次さん

タレント
1969年生まれ
北海道小樽市出身。
1989年に山本圭吾とお笑いコンビ・極楽とんぼを結成。バラエティ番組「めちゃ×2イケてるッ!」などで活躍。コンビとしての活動のほか、情報番組「スッキリ」ではMCを17年間務めた。現在、「がっちりマンデー!!」「人生最高レストラン」などでMCを務めながら、俳優・声優業と活動範囲は多岐にわたっている。



加藤シゲアキさん

俳優、小説家
1987年生まれ
大阪府出身。
青山学院大学法学部卒。
NEWSのメンバーとして活動しながら、2012年1月に「ピンクとグレー」で作家デビュー。その後もアイドルと作家活動を両立させ、2021年「オルタネート」で吉川英治文学新人賞、高校生直木賞を受賞。同作は直木賞候補にもなり話題を呼んだ。また最新作「なれのはて」でも直木賞候補となった。

完成披露上映会は7年5月に「東海市創造の社交館」で行います！



映画制作発表会見 (4/19)

プロジェクトの説明や監督発表などを行いました。



▲会見の様子



▲両監督からのメッセージ

撮影地引継式 (3/17)

秋田市 (Season5・6) から東海市へバトンが引き継がれました。



▲引継式の様子

MIRROLIAR FILMS



▲ X ▲ Instagram

Season7 TOKAI CITY



▲ X ▲公式サイト

創造の社交館



▲ Instagram

榊原有佑監督紹介



▲ Instagram



映画監督

榊原有佑

東海市ふるさと大使
東海市実行委員長

「映画制作ワークショップ」講師を務めてくれるのはこの方！

映画は観るのも楽しいけど、つくるのもすごく楽しい。

映画・映像が好きの方、表現やもの作りが好きの方、一緒に短編映画制作にチャレンジしませんか？

ワークショップでは、参加者の方々が撮影・照明・録音を担当し、実際に自分たちの手で映画を作り上げていきます。未経験の方向けに基礎から学べる講座も行いますので、心配はいりません！

ぜひ、映画作りの楽しさを体感してください！



▲ワークショップ概要紹介

参加者募集中！

東海市で映画を撮ろう！



映画をつくりたい。その想いを、夢で終わらせない。

未経験者大歓迎 / プロによる本格指導 / 完成作品を新施設で上映

MIRROLIAR FILMS 東海市

ミラーライアーフィルムズ

映画制作ワークショップ参加者募集

実施日程

2024

5/26 (日) 6/1 (土) 8 (土) 9 (日) 22 (土) 23 (日)

申し込みは5/12 (日) まで！

詳しい内容と、申込フォームはこちら▶



問 新創造交流施設建設室
☎ 052-603-2211 0562-33-1111

ごみの正しい出し方にご協力を！

皆さんは、ごみを正しく出せていますか？

ごみ出しのルールをやマナーを守って、ごみ収集車の火災事故や、ごみが放置されてカラスなどに荒らされる被害を防ぎましょう。

また、海洋プラスチックごみや気候変動など、ごみを取り巻く環境問題が起きています。生活をしていれば、ごみが出るのは当たり前のこと。だからこそ、ごみを減らし、資源を増やす、そんなごみの出し方に、ぜひ、ご協力ください。



よくある質問

スプレー缶は？

使い切ったスプレー缶は、穴を開けずに黄色の資源用袋へ。ほかの缶類とは別に「スプレー缶」と書いた紙を貼って缶の目に出してください。

中身が残っている物は、リサイクルセンターにある資源分別収集常設場または拠点場へ。



テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫は？

これらは「家電リサイクル法」により、リサイクルセンターで処理することができません。

適正な処分にご協力をください。



▲テレビなどの処理方法



ボタン電池・コイン電池は？

乾電池と同じで、市内施設約110箇所（公共施設、集会所、公民館・市民館、児童館、郵便局など）に設置している回収箱へ。



危険！火災やケガにつながるNGな出し方

モバイルバッテリーや加熱式たばこに使われている小型充電式電池（特にリチウムイオン電池）は、破損すると発火しやすく大変危険で、ごみ集積場所には出せません。

最近、ほかのごみなどと一緒集積場所に出され、ごみ収集車やごみ処理施設で発火する事故が、全国的に発生しています。

リサイクルマークのある物は、リサイクルセンター事務所、資源分別収集常設場、回収協力店の回収箱へお願いします。リサイクルマークのない物は、リサイクルセンターや資源分別収集常設場の職員へ、直接渡してください。

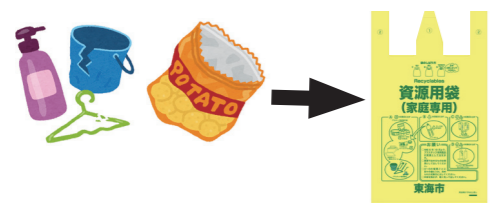


▲リサイクルマーク

ごみ削減の秘訣

それって資源では？

プラスチック製品や、プラスチック容器の包装は、可燃ごみではなく、資源です。黄色の資源用袋に入れて出してください。



▲プラスチック回収方法

生ごみの水を切ってスリムに！

生ごみの水を切ることで、ごみが軽くなります。臭いも抑えられて、これからの季節は一石二鳥！

ごみ集積場所に出す際のお願い

時間を守って！

ごみは回収日の5:00～7:30に出してください。4月から西知多クリーンセンターにごみ処理場が移転し、これまでと回収ルートが変更になった所もあります。いつもまだ回収に来ないから大丈夫…と思っても、道路状況などにより早まることもあります。

黄色のネットの中に入れて！

ネットがきちんとかぶっていないと、隙間からカラスや猫が入ってごみを荒らしてしまいます。ごみ集積場所は、地域の皆さんが維持管理している共同の場所です。気持ちよくきれいに使いましょう。



ごみの出し方など
こちらから検索



▲市HP



▲市公式LINE

問合せ リサイクル推進課
☎ 052-601-2053

資源分別収集常設場

リサイクルセンター（荒尾町）は、資源分別収集常設場として16種類もの資源を出すことができます。

土・日曜日、祝日でも回収し、スタッフが常駐しているので、出し方が分からない資源も安心です。

●利用日時 年末年始を除く毎日 9:00～11:30、13:00～15:30

回収品目



あなたの不用品を必要としている人がいます

■地域情報サイト「ジモティー」

ジモティーは、家具や家電などの不用品を必要な人へ譲渡・販売する掲示板サイトです。登録料・手数料は無料！ジモティー内のチャット機能で連絡を取り合うので安心です。また、地元で取引するので配送手続も不要！

※市の制度ではないため、市では問い合わせに対応していません。



ジモティー



6年度のごみ散乱防止重点地域を指定しました



- 「東海市空き缶等ごみ散乱防止条例」に基づき、
- ・市内幹線道路（左地図①～⑤）
- ・鉄道駅（名和・太田川・高横須賀・尾張横須賀）周辺地域（左地図⑥～⑨）
- ・公共施設等周辺地域（左地図⑩～⑭）

などを重点地域に指定し、不法投棄監視パトロールを実施するなど地域環境の美化を図ります。

重点地域内では、飲料の自動販売機設置場所への回収容器の配備と周辺清掃、公共の場所でチラシ配りを行なったときの散乱ごみの回収及び催事後の周辺清掃について、特に配慮をお願いします。

皆さんも、ごみの散乱のない快適な地域環境の実現にご協力ください。

詳しくは、生活環境課（☎ 052-603-2211 0562-33-1111）へ。



みんなできれいな町をつくらう！

東海市出身

祝

卓球 (男子団体)

篠塚 大登選手

パリオリンピック出場内定



プロフィール



過去最高世界ランク 26 位
(2023 年 7 月)

篠塚 大登 (しのづか ひろと)

生年月日 2003 年 12 月 23 日

出身校 加木屋南小学校

経歴

2021 年 インターハイ 男子ダブルス優勝、男子団体優勝

世界ユース卓球選手権 U-19 混合ダブルス優勝

U-19 男子団体 3 位

2022 年 WTT フィーダーフリーモント 男子シングルス優勝

男子ダブルス準優勝

WTT コンテンダーノヴァ・ゴリツァ 男子シングルス優勝

男子ダブルス優勝

2023 年 全日本卓球選手権大会一般の部 男子シングルス 3 位



問 スポーツ課

篠塚選手の特集は、広報とうかい 7 月 1 日号で予定しています。